



安曇野ふるさとづくり  
応援団

# パートナー通信安曇野 第42号

発行：NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団  
安曇野市穂高柏原1132-2 (有)ライフポート安曇野内  
TEL ; 0263-81-1325  
URL ; <http://azumino-furusato.com/>

2017.5.16



## みみより情報①

### 「安曇野暮らしセミナー」を開催します。

ふるさとづくり応援団から3名が入っている「安曇野暮らし支援協議会」は、きたる6月10日(土)に東京有楽町の東京交通会館8階、「NPO法人ふるさと回帰支援センター」内において、「安曇野暮らしセミナー」を開催いたします。

若い子育て世代が移住相談に来ることが年々多くなってきています。今回は 仕事・子育てに力を入れるセミナーにする予定です。関東方面で移住希望の方がいらっしゃいましたら、お声掛けをよろしくお願ひします。



昨年11月開催の「セミナー・個別相談会@名古屋」の様子(写真/「安曇野暮らし支援協議会」HPより)

## みみより情報② 手しごと交流マーケット「安曇野さんぽ市2017春」開催のお知らせ。



昨年の様子

安曇野の初夏の訪れを告げるイベント「安曇野さんぽ市」が今年も開催されます。

今年で6年目を数えるさんぽ市は、もうすっかり5月の風物詩となって地域住民にお馴染みのイベントになってきました。個性溢れるクラフト作品を中心にした手しごと交流マーケットは今年も100組近い出展ブースが立ち並びます。手し

ごと品の“つくり手”と“つかい手”が交流を深めるなかで楽しい人の輪が広がり、大量生産品では味わうことのできない手しごとの大切さ、豊かさ、奥行きを、それぞれの立場で楽しめるのが「安曇野さんぽ市」です。お散歩気分どうぞ気軽にご来場ください。なお会場の駐車場は大変な混雑が予想されますので、予めご了承ください。

**場 所** : 安曇野市穂高交流学習センター「みらい」(メイン会場は芝生の広場)

**日 時** : 平成29年5月20日(土)~21日(日)  
(20日:午前10時~午後5時/21日:午前10時~午後3時)

**主 催** : 安曇野案内人倶楽部 (安曇野さんぽ市実行委員会)

## みみより情報③ 「安曇野さんぽ2017春」のお知らせ。

「安曇野さんぽ2017春」の後半は、5月28日の三郷二木下長尾、6月11日の豊科吉野のふるさとコース、6月3日の明科長峰山のさとやまコースです。ふるさとコースでは屋敷林の小路や千国街道を、

さとやまコースでは光久寺から棚田を歩いて長峰山に登ります。水鏡の美しい春の安曇野と一緒に歩きませんか？

各コースとも定員は15名、参加

費が1名1000円(中学生以下無料)です。尚、さとやまコースは健脚向きとなりますのでご注意ください。詳しくは別紙案内をご参照ください。

## みみより情報④ 「案内人の教室」開催のお知らせ。

一昨年より三か年計画で開催している「案内人の教室」も、いよいよ今年が最終年度。今年度も昨年同様7月から12月までの半年間、計6回の連続講座として実施します。

安曇野という地域の姿や歴史・文化に関心があったり、それらを知るための学習をしてみても、いざ誰かにその魅力を伝えるとなると、なかなか簡単には行かないも

の。案内人の教室は、地域を知ること・理解することの方法を学び、その上でどうやって人に安曇野の魅力を伝えるか・楽しんでもらえるかを、考える実践講座となっています。初年度や二年目から連続して受講される方はもちろん、今年初参加となる方も大歓迎。

受講生募集のお知らせは別途ご案内させていただきますので、案内



人活動に関心ある方だけでなく、安曇野の魅力をまた違った視点で学んでみたいと思われている方は、ぜひ教室にご参加ください。

## 報告① 「第23回ふるさとウォッチングin安曇野 明科光」開催しました。

今回のふるさとウォッチングの東山山麓コースは縄文時代から続く古道です。北村遺跡をはじめ道祖神や馬頭観音などの石造文化財、長光寺と五社宮などの社寺仏閣を巡り、段丘崖上のコースでは光明科堰や宗林寺、給念寺などの社寺仏閣を巡りました。

北村遺跡では教育委員会の山下さんからこの地下から190体もの縄文人骨が発掘され日本の考古学史上の大発見となったことや

、縄文人の特徴など分かりやすい説明をいただき、参加された皆さんは感嘆の声を上げていました。

また長光寺では薬師堂を開けていただき県宝の宮殿や薬師如来像を拝観、薬師堂を管理されている浅野さんからは御供を頂戴した上にお宅の庭から安曇野の絶景を拝見させていただきました。宗林寺(写真)では本堂に入れて



いただき、中条集会センターでは十王様を拝観するなど、地元の皆さんの好意によって貴重な体験をすることができました。

好天にも恵まれて明科ならではの常念岳をはじめとする北アルプスの展望と応援団名物の「にくくどおにぎり」を愛でながらのふるさとウォッチングとなりました。

## お願い 「ふるさとパートナー」更新のお願い 《重要》

2016年度「ふるさとパートナー」の会員期限は3月末となっています。2017年度の継続には年会費1,000円が必要となりますので、別紙ご案内を

確認の上、是非会員の継続をお願いします。尚、「安曇野さんぽ」の集合場所でも手続きが可能です。また、6月末までに更新手続きがされない

場合は、パートナー通信の発送を一旦停止させていただくこととなりますので、ご了承ください。